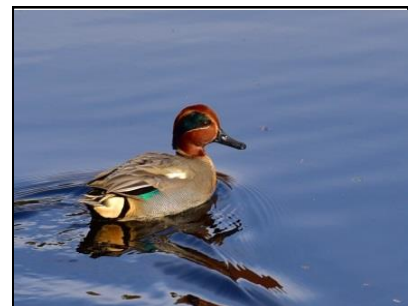




アオサギ (サギ科)
水路のコンクリートの上で獲物を待ち伏せしています。中池にいました。



ヨシガモ (雄) (カモ科)
冬鳥として、中池に毎年渡来しています。雄は鮮やかな色をしています。



コガモ (雄) (カモ科)
冬鳥の小型のカモで、雄は頭が派手な色をしており、上池、下池にいることが多いです。



カルガモ (カモ科)
留鳥のカモで、上池、下池に住み着いています。



ハクセキレイ (セキレイ科)
白い顔に目を通る黒い線があります。



サザンカ (ツバキ科)
現在、サザンカが満開です。



オカヨシガモ (雄と雌) (カモ科)
雄(写真左側)のくちばしが黒く、雌(写真右側)は橙色をしています。中池にいました。



オオバン (クイナ科)
額やくちばしが白いのが特徴の冬鳥で、主に中池にいます。



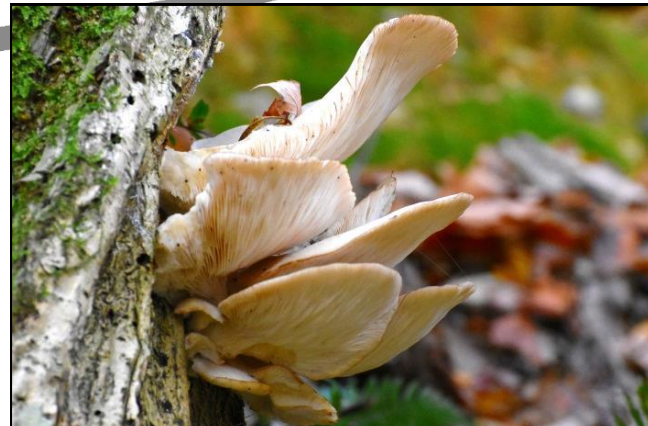
バン (クイナ科)
額やくちばしが赤い留鳥で、上池、下池に住み着いています。



ススキ草原 (イネ科)
台風で傷んでしまったススキ草原ですが、逆光で見た穂が大変きれいです。



テイカカズラの実 (キョウチクトウ科)
常緑のツル性の木本。実は細長い袋果で、2個が対になって「人」の文字の形にぶら下がります。有毒植物です。



ウスヒラタケ (ヒラタケ科)
もみじ谷のフジにウスヒラタケと思われるきのこが発生しています。発生時期は本来もっと早い時期らしいです。きのこには有毒なものがあるので、決して食べないでください。



ジョウビタキ (雌) (ヒタキ科)
冬鳥で、雄は目の回りが黒くて目が目立ちませんが、雌はかわいい目をしています。



ヤマコウバシの実 (クスノキ科)
落葉性のクスノキ科の木本で、葉は枯れても枝に残ります。よく見ると、黒い実が付いています。ヤマコウバシは雌雄異株ですが、なぜか、日本には雌株しかないとされています。雄株無しでも結実するらしいです。この様なことを考えながら、ヤマコウバシの実を観察してみてください。

ウスヒラタケが見られます

テイカカズラとヤマコウバシの実が見られます

サザンカが咲いています

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています。

みどころ

兵庫県立三木山森林公園

Mikiyama

平成30年12月下旬



過去のみどころは HP の2ページ目以降にあります。

